



～臨時休校時の過ごし方が大切！！～

コロナウイルスによる臨時休校も一週間が経ちました。この一週間で生活リズムが崩れてしまったという生徒もいるかもしれませんね。この休校期間をどう過ごすかによって、自分の進路実現の可能性が上下するといえます。自分を律して今できることをしっかりとしていきましょう。学校のメール配信には、「各日三時間程度の宿題を課しています。」とあったと思いますが、三年生では、一日五時間程度の宿題を課しています。毎日学校で勉強に取り組んでいるように、過ごしていきましょう。裏面に休校期間中の一日の過ごし方のアドバイスを載せました。参考にしてください。

<一日の過ごし方の例>

計画的に勉強するリズムをつくりましょう。基本は学校生活と同じリズム50分勉強10分休憩です。それぞれの教科の課題を50分集中して取り組み、知識を積み上げていきましょう。また、朝学にも取り組みましょう。取り組む時間も普通の学校と同じ 8:25～8:40 にすると休校明けの生活もスムーズにいくでしょう。

<五教科のアドバイス>

国語

休校中の課題は、必ず受験で出題される「漢字」「文法」「作文」を徹底的に復習します。これまでの学習で苦手だと感じている人はこの機会に得意になるように練習しましょう。どの項目も大事なものは反復練習です。何度も解き直して出来るようになったら、君は国語マスターだ！

社会

休校中の課題は全て予習プリントとなります。教科書、資料集などを活用してまず自分なりに埋めてみましょう。休校解除後の授業では、自分がわからなかったところを中心に勉強していきましょう。自分はどこが分からないのかがはっきりしている状態で授業に臨みましょう。自分の考えを書く空欄には、自分なりに考えた答えを空欄いっぱいを書くようにしましょう。

数学

休校中の課題は、「1・2年の復習」と「確率（2年第6章）の予習」の2つです。1・2年の復習は受験・受検に出やすい範囲にしぼっています。受験・受検をイメージして、解ける問題を増やしましょう。確率の予習は全て小学校6年生の教科書の問題（と類似問題）です。既に習っているので、予習だからといって解けないまま放っておくことのないように。しっかり復習しましょう。

英語

休校中の課題は、「受動態・受け身」の予習と過去分詞を覚えることがメインになっています。英語で予習というのは非常に難しいと思いますが、Joyful Workbook とプリント No.61 を参考に自分で予習してみてください。また、Lesson8 の本文の内容は各自で単語練習・本文まとめしてもらいます。休校明けは「受け身・受動態」、「付加疑問文（Lesson8-4 の内容）」からスタートし、Lesson8 本文内容はほぼ取り上げられないので、今のうちに自分でしっかり勉強しておきましょう。がんばれ！

理科

休校中の課題は、授業プリントに教科書で調べたことを写す形になっています。答えも用意していますが、まずは、自分で教科書等を読んでプリントの穴埋めに挑戦してみましょう。課題は、これまでの授業プリントの番号の続きから（No58 から）とじる形です。答えで確認して課題が完成したら、2年生の授業ファイルにとじておきましょう。授業プリントは、休校明けの授業で使用します。